



はじめての会社の数字と利益 販売編

●受講期間 3ヶ月

●受講料 17,600円

マルチデバイス対応

[改訂新版]

■テキスト3冊（Webテキストも閲覧可） ■添削レポート3回（Web提出可）

自分の職場・仕事の数字と利益のしくみを図解シミュレーション

“会社のもうけ”“職場のもうけ”“自分のもうけ”に強くなる

販売部門の一人ひとりの仕事への取り組み方(基準)がわかる

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

●第1単元

身边的社会と会社の数字をつかむ
会社の数字と利益（1）

- ・給料明細をくわしく眺めてみよう
- ・給料が得られるしくみ/あなたの1分間の給料
- ・職場の見える数字と見えない数字
- ・計数感覚に強くなるための基本問題
- ・売掛金と買掛金/棚卸とは何か/減価償却費
- ・特売セールと利益/抱き合わせ販売の本質
- ・職場の損益の求め方－固定費と変動費
- ・ラーメン店の損益をシミュレーションする
- ・流通・小売業・サービス業の場合
- ・大切な損益分岐点の考え方
- …他

●第2単元

利益感覚をとぎます
会社の数字と利益（2）

- ・どうしたら儲かるか／利益の出てくるしくみ
- ・大切な「必要利益=必要売上高-許容費用」
- ・いろいろな“利益”的性格を知ろう
- ・売上げが50%も上がったのに利益が出ない
- ・こうすれば利益が出てくる
- ・会社全体の損益／損益計算書と貸借対照表
- ・P/Lから読める数字、B/Sから読める数字
- ・あなたの職場の“損益分岐点”は？
- ・営業・販売／製造・生産／事務・間接-利益管理
- ・職場レベルで“利益”をどう生み出す …他

●第3単元

販売の数字と利益
[実践編]

- ・いくら売れば一人前といえるか
- ・利幅の計算に強くなる
- ・商品回転率の考え方と適正在庫を理解する
- ・仕入れ、売価、利益の関係をつかむ
- ・粗利益を常に考えて販売しよう
- ・「売れ筋商品」と「死に筋商品」
- ・販売コストをどう削減するか
- ・1人当たりの売上高、1m²当たりの売上高
- ・販売にかかる諸指標を理解しよう
- …他